

ようがの学び舎 世田谷区立京西小学校 学校運営委員会だより



平成 27 年度 第 7 号
ようがの学び舎
世田谷区立京西小学校
学校運営委員会
委員長 真鍋 和裕

芸術の秋 創造力全開

みんなで楽しんだワンダーランド

秋もすっかり深まり、陽だまりが恋しい季節です。ワンダーランド(展覧会)では、個性あふれる素晴らしい作品を堪能し、子どもたちの発想力や感性の豊かさを改めて実感しました。そんなワンダーランド開催中の11月14日(土)、第7回学校運営委員会が開催されました。この日は最初に給食の試食(下段参照)が行われ、続いて校長先生より学校の近況が報告されました。ワンダーランドが終



わると、子どもたちは2学期の学習のまとめに取りかかります。教職員も、学習の進捗状況を共有しながら、授業の充実に努めています。6年生は用賀中学校を訪問し、一足早い中学校生活を体験してきました(裏面参照)。卒業が近づき、少しずつ大人に向かって成長する様子が伝わってきます。

運営委員会の各プロジェクトも、来年度の活動方針について議論しています。京西アカデミーは事務局の人員を増員し、運営の効率化を図ります。京西文庫プロジェクトでは、来年度以降に区から派遣される予定の図書室司書との協業や役割分担について、検討を開始しました。

今月は学校関係者評価アンケートも実施されました。年明けに公表される評価結果に基づき、次年度の学校運営方針を定め、住民の声を反映し、地域と一体となって子どもたちを育てる地域運営学校を目指します。

おいしい給食



11月の運営委員会では、運営委員にも子どもたちと同じメニューの給食が提供されました。熱々のドリアとスープ、人参サラダ等をおいしく頂きました。脱脂粉乳や鰹肉等、給食にまつわる昔話にも花が咲きました。



一学よのも産料あり域
切校う川あ品理りご
なでに崎れがやまと
いは、やば出地すに
地給公横、る元。特
域食立浜近地。郷色
もが中の隣域名土が地

学校運営委員長 真鍋和裕

京西小学校には運動会や餅つきなどの学校行事はもちろん、京西アカデミーや夏まつりなど学校運営委員会・PTAが主催する行事なども多くあり、子供たちの学校生活環境は非常に充実したものになっています。これらの行事は、お母さん方をはじめとする多くの方々を支えられて運営されていることはご存じのとおりです。

一生懸命にサポートいただいている委員の皆さんのおかげでこれら自主行事が成功裏に終わる。そして子供たちの喜びと笑顔が増す。「京西小学校って、とてもいい学校だね。」とってくれる人たちがもっと増えていく…。

こんな活動を無理なく続けていくことができるよう、私たち学校運営委員会も皆さんと共に努力していきたいと考えています。

あります。校内の調理室から出来立ての給食が運ばれ、アレルギー除去食にもきめ細かく対応できるなど、京西小学校の給食環境は恵まれているかもしれません。

サクラちゃんの 生い立ち

子どもたちに大人気のサクラちゃん。校内の至る所で見かけることができます。このサクラちゃんは、今から6年前、開校130周年記念行事の一環で誕生した、京西小学校のマスコットキャラクターです。

合計244点にのぼる児童の応募作品の中から、最終選考候補として15点が選ばれ、全校児童の人気投票により、サクラちゃんが選出されました。サクラちゃんの周りを囲むのは、最終選考まで残ったキャラクター達です。当時の投票結果次第では、今頃は、少し太めの「サクラ君」や、ちょっとお茶目な「サクラ大王」が校内を飾っていたかもしれません。なお、作者直筆のサクラちゃんの原画が、職員室脇の展示コーナーに飾られています。ぜひご覧ください。



